

塩化物の需要内訳 (2016年度)

(単位：トン)

用途部門	品目	塩酸 (35%換算)			液体塩素 (100%換算)	次亜塩素酸ソーダ (12%換算)	高度さらし粉 (60%換算)
		合成塩酸	副生塩酸	計			
紙・パルプ		31,127	34,377	65,504	27,568	68,235	
化学繊維		920	569	1,489		6,610	
染色整理		470	6	476		10,353	
アルミナ						121	
食品		38,377	14,102	52,479	265	23,446	845
石油精製		6,472	12,160	18,632		3,790	
セロファン			600	600		1,123	
化学工業		461,125	606,842	1,067,967	410,356	330,873	272
無機化学		74,287	97,389	171,676	48,109	35,430	
次亜塩素酸ソーダ			42	42	25,496	4,352	
その他の無機化学		74,287	97,347	171,634	22,613	31,078	0
有機・石油化学		6,599	143,760	150,359	188,931	12,242	
染料・中間物		12,465	27,505	39,970	21,544	1,049	
石けん・洗剤		451	35	486		31,856	
電解ソーダ		124,963	149,863	274,826	115	16,805	
プラスチック		2,702	15,838	18,540	61,963	1,511	
高度さらし粉		482		482	450		
その他化学工業		239,176	172,452	411,628	89,244	231,980	272
非鉄金属		12,837	29,021	41,858	9,125	7,817	
電機・電子		57,938	51,570	109,508	729	10,122	
医薬		13,454	7,860	21,314	2,147	4,552	
鉄鋼		30,953	32,332	63,285	320	22,770	
農薬		3,498	1,219	4,717	13,095	5,572	
電力		8,438	3,684	12,122		2,127	
上下水道		991	1,427	2,418	6,503	152,290	1,843
水処理・排水処理		16,781	65,001	81,782	347	52,288	6,379
その他		60,033	104,652	164,685	5,560	196,484	876
合計		743,414	965,422	1,708,836	476,015	898,573	10,215

注1) 需要内訳は、輸入を含まない出荷実績による。

注2) 塩酸の内、副生塩酸は会員数量のみ。このため、塩酸計も会員数量だけの表示。

注3) 表中の項目の内、12ページの円グラフに表示のないものは、化学工業については「その他化学工業」に、また、他のものについては「その他」に含めて表示している。

2016年度の合成塩酸の需要の内訳を見ると、化学工業向けは、無機化学、有機・石油化学、電解ソーダ、その他化学工業向けが増加したことにより、全体でも大きく増加しました。

また、石油精製、鉄鋼、電機・電子、電力向けやその他向けが大きく増加したことから合成塩酸全体では対前年比+14.8%の増加となりました。

副生塩酸(会員外数量を除く)では、電機・電子、電力、その他向けなどは増加しましたが、他の多くの分野で減少したことから、全体では対前年比-0.9%の減少となりました。

塩酸全体では対前年比+5.4%の増加となりましたが、これに会員外の数を含めると、対前年比-0.1%の減少となりました。

液体塩素の需要は、プラスチック、農薬向けなど一部に振るわなかった部門もありましたが、化学工業、その他向けなどで増加したことから、全体合計で対前年比+2.3%の増加となりました。

次亜塩素酸ソーダの需要は、主力の上下水道、化学工業向けが増加しましたが、全般的に低調に推移したため、全体合計では、対前年比-0.1%の微減となりました。

高度さらし粉の内需は、主力の水処理・排水処理が増加したことから、全体で+15.5%の増加となりました。

輸出も引き続き好調で、需要合計では同+4.9%の増加となりました。